

令和6年度 2年 美術科 年間指導計画・評価計画

1. 目指す生徒像

学年末の到達目標「身につけたい力」

「造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術文化と豊かに関わる力を育成する。」

『知識・技能』	… 対象や事象を捉える造形的な視点を理解する力。 意図に応じて表現方法を創意工夫し創造的に表す力。
『思考・判断・表現』	… 造形的な良さ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさのとの調和、美術の働きなど独創的総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練り美術や文化に対する見方を深める力。
『主体的に学習に取り組む態度』	… 主体的に美術の活動に取り組み、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく力。

2. 評価方法

観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法	<ul style="list-style-type: none"> アイデアスケッチ 作品 鑑賞ワークシート キャプション 適切な材料・道具・素材等の活用 定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> アイデアスケッチ 作品 鑑賞ワークシート 話し合い活動や発表の内容 学習の状況 キャプション 定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合い活動や発表の状況 進度計画予定表 学習の状況・準備や片付け 提出の状況 小テスト

3. 年間指導計画・評価規準

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
4	ゼンタングル	2	1年次の続き				
	受け継がれる日本の美	3	風神雷神を鑑賞し日本の伝統と継承について考える。	○			・形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や作品の造形的な特徴、表現様式をもとに鑑賞する。
					○		・造形的な良さや美しさを感じ取り、日本美術の見方や感じ方を広げる。
						○	・日本美術文化を楽しく鑑賞し、学習活動に取り組もうとしている。
5	自然の色や形をみつめて	5	身近な自然物を鑑賞し、本物のように立体で表す。	○			・自然物の美しさや面白さを全体のイメージで捉えることを理解している。
					○		・自然物の色や形、質感などを元に主題を生み出し、創造的な構成を考え、構成を工夫し練っている。
						○	・日本美術文化を楽しく鑑賞し、学習活動に取り組もうとしている。
6	レオナルドとその時代	1	作者や作品の背景をもとに、新たな創造を目ざした作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	○			・形や色などが感情にもたらす効果や、遠近感や明暗、人物の描写などの造形的な特徴をもとに、レオナルドやルネサンスの美術を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。
					○		・レオナルドやルネサンスの美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、新たな創造を目ざした作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。
						○	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に新たな創造を目ざした作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	絵巻物と漫画の表現	4	絵巻物と漫画を鑑賞し、時代を超えた表現の共通点や違いを考える。	○			・形や色、材料などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、絵巻物と漫画の共通点や違いを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。

9	絵文字	8	伝える相手と内容を考えて発想を広げ、形や色を工夫して文字をデザインする。	○	・身近に感じている漫画を美術の観点から見つめなおし、その表現の奥深さや絵巻物との共通理解を理解し構想を練っている。
				○	・主体的に絵巻物と漫画から、時代を超えた表現の共通点や違いを考える鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
				○	・文字の形や色、構成などが見る人に与える効果について理解している。
10				○	・伝える相手や伝えたい内容などをもとに主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。
				○	・美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく文字に込められた表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
11	墨で描く楽しさ	4	墨の表現のさまざまな効果を知り、その表現を生かして作品を描く。	○	・墨の性質や質感などが感情にもたらす効果や、余白の効果、造形的な特徴をもとに、墨の世界を全体のイメージで捉えることを理解している。
○				・墨の表現のさまざまな効果をもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	
○				・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に墨の効果を生かして作品を描く表現の学習活動に取り組もうとしている。	
12				○	・日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。
1	北斎からゴッホへ	2	日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考える。また、日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美術文化への理解を深める。	○	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、日本や西洋の美術作品について、よさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
○				・日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美術文化への理解を深める。	
2	季節感のある暮らしを楽しむ	6	四季折々の動植物や天候などをもとに発想を広げ、形や色を工夫してデザインする。	○	・形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、あらわされた季節感を全体のイメージで捉えることを理解している。
○				・意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見直しをもって創造的にあらわしている。	
○				・季節感をあらわした作品の、調和がとれ洗練された美しさなどを感じ取り、季節感がどのように作品に取り入れられているかを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	
3					